

No.1 の様式 学校別部顧問名及び部員数一覧表記入上の注意

1. 顧問名は、男女別で設置されている部は上下 2 段で入力する
2. 人数は、部員数を入力する

No.2 の様式 運動部活動調査記入上の注意（確認事項）

1. 部員数

- 学年別、男女別に記入する。
- 下の「全生徒数」と「全部員数」が入力されているか確認すること
- 「全生徒数」は確実な数字を入力すること

2. 顧問数

- 顧問の性別に記入する。同一顧問が男女の部活動を兼ねている場合は 1 をカウントする。(但し、別の部活動(陸上と水泳等)を一人でみている場合は、それぞれに 1 とカウントする。)
- 部員はいないが、顧問が配置されている場合は、カウントしない。
- 同一の部を複数でみている場合は、その人数をカウントする。但し、常時活動していない副顧問はカウントしない。

3. 設置部数

- 部は設置したが、部員が一人もいない場合は、カウントしない。
- 男女合わせて 1 つの部として設置し、男女の部員がいる場合は、設置部数男子 1・女子 1 とカウントする。その場合、顧問が一人の場合は、顧問数 1・設置部数男子 1・女子 1となる。(部員が男女どちらかの場合は通常通りカウント。)

4. 外部コーチ登録者数（部活動指導員は含まない）

- 外部コーチの性別に記入する。同一コーチが男女の部活動を兼ねている場合は、1 とカウントする。
- 別様式で「外部コーチ登録申請」があるが、その人数と一致するように、各地区で確認すること。(「外部コーチの登録申請」に追加があったりして、一致しない場合が多いので注意すること。)
- 外部コーチは 1 つの部に 2 名までしか登録できませんので注意すること。
(テニス・ソフトテニス等のように部は顧問一人でみているが、男女で練習を分けている場合は、男女それぞれ 2 名ずつの登録が可能。)